

2009年度

科目名	書誌学B		
担当教員	宇都宮 啓吾		
配当	日文2	コード	14200
開期	後期	講時	月曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	書誌学の基礎知識を身につける		
目的と概要	日本の古写本や版本などの古典籍を取り扱う上で必要となる書誌学の基本的事項を出来るだけわかりやすく説明していきます。また、講義には、実習形式(写本調査)を取り入れ、実際の古典籍にふれる機会を設けます。		
成績評価法	レポートと平常点(全講義数の2/3以上の出席が前提)で総合的に評価します。		
テキスト	『日本古典書誌学総説』(藤井隆 和泉書院)		
参考書	講義中に、適宜、紹介します。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
第1回 オリエンテーション(全体の講義計画・評価方法等の説明) 第2回 実習(典籍の取り扱い方) 第3回 書籍の形状(書籍の形状に関する部分名称) 第4回 写本調査の視点(調査カードの活用) 第5回 書籍の形状(書籍の大きさ/書籍の形状に関する部分名称) 第6回 書籍の内容(書籍の内容に関する種類と用語) 第7回 書籍の内容(書籍の内容に関する種類と用語) 第8回 書籍の内容(写本の内容に関する種類と用語) 第9回 書籍の内容(写本の内容に関する種類と用語) 第10回 書籍の内容(写本の内容に関する種類と用語) 第11回 刊本(刊本の種類と名称/刊本の歴史) 第12回 刊本(刊本の種類と名称/刊本の歴史) 第13回 実習(典籍の書誌学的調査) 第14回 実習(典籍の書誌学的調査) 第15回 講義の総括			